記載見本

減免申請は、障がいをお持ちの方が複数名会員として
活動に参加されている団体が申請できます。
初回申請時に必要な書類は当館職員にお尋ねください。

別記第８号様式（第９条関係）

函館市亀田交流プラザ使用料減免申請書

年　　月　　日
記載しないでください

函館市長　様

住所　函館市〇〇町〇-〇〇

申請者　氏名　函館〇〇〇の会
会長　美原　次郎

電話　0138-〇〇-〇〇〇〇

次のとおり使用料の減免を受けたいので申請します。

使用許可の年月日および許可番号	年　月　日　第　号 記載しないでください
使用目的	（例）令和〇年度総会と学習会開催のため
使用日・期間	令和〇年〇月〇〇日（〇曜日）午前
使用施設	（例）講堂全面
附属設備等の使用の有無	有　・　無 有料の設備を利用する場合「有」に〇して下さい。
使用料の額	8,800　円
減免を受けようとする金額	5,700　円
減免を受けようとする理由	当会は〇〇の障がい当事者と保護者が中心となり 障がいへの理解や啓発のために活動しています。 この日の活動も当事者が参加しますので、 減免を希望します。

注　附属設備等の使用の有無欄は，該当するものを〇で囲んでください。

減免申請で減額されるのは貸室代だけです。
貸室代：午前5,700円

以下は、ご利用日当日にお支払いいただきます。
音響設備：1区分1,000円
映像設備：1区分1,400円
移動ステージ：1区分700円　合計3,100円